が150年後の10年

今年は、1923 (大正12)年に発生した関東大震災から、100年の節目に当たります。関東大震災では、本市においても多くの家屋が倒壊するなどの被害が発生しました。

国では発生日の9/1を「防災の日」と定め、地震被害防止・軽減のために緊急地震速報や地震観測情報などを発表しています。こうした情報を見聞きした際には、落ち着いて適切な行動を取ることが大切です。改めて地震対策を見直してみましょう。

問危機管理防災課(内線2341)

想定される地震と被害想定

●茨城県南部地震

マグニチュード7.3、最大震度6強

●東京湾北部地震

マグニチュード7.3、最大震度6弱

●人的被害の想定

死者54人、重傷者58人、軽傷者603人

●建物被害の想定

木造1,076棟、非木造104棟

今できること

地震対策において、家具の固定は命 を守るため大変有効です。

実際に、阪神・淡路大震災では、神戸市内の犠牲者のうち約83パーセントが、建物や家具の転倒による窒息死や圧死で亡くなっています。

L 型金具

原則は、L型金具などで壁の下地材 (間柱など)にネジで固定する。壁 に強度が足りない場合は、あて板を 付けネジが抜けないようにする。



地震発生時に行うこと

慌てず、まず、身の安全の確保を。







提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

[安全を確保するための行動例]

●家の中にいる場合

頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難/慌てて外に飛び出さない/無理に火を消そうとしない

●屋外にいる場合

ブロック塀の倒壊や看板・割れたガラスの落下に注意/近くの公園や広い場所に避難

●大型店舗などにいる場合

エレベーターでは、最寄りの階に停止させ、すぐに降りる/自動車運転中は、ハザードランプをつけ、緩やかに速度を落とし、道路左側に停車する

関連イベント

三市郷土資料館連携スタンプラリー「埼玉の関東大震災100年を巡る」

問郷土資料館(111048-763-2455)

とき …9/1金~10/8回

ところ …郷土資料館

内容 …関東大震災100周年を紹介する 川口市・幸手市・春日部市の郷土資料館の 展示を巡るスタンプラリー。3館のスタン プを集めた人にオリジナルグッズをプレ ゼント(先着100人)



9月は世界アルツハイマー月間 「認知症とともに生きる」 講演会開催

🛮 介護保険課(内線7575)

1994年 「国際アルツハイマー病協会」 (ADI) が、世界保健機構 (WHO) と共同で毎年9/21を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、さまざまな取り組みが行われています。

市では、「埼玉県オレンジ大使*」で市内在住の三村博寄さんの講演会を開催します。 ※認知症になっても地域で自分らしく暮らしており、認知症の普及啓発に意欲のある人を埼玉県知事が任命



今を楽しく!

講演会

認知症はだれもがなりうるものであり、多 くの人にとって身近なものとなっています。 年齢問わず、参加をお待ちしています。

とき▶9/15金 10:00~12:00

ところ▶中央公民館

内容 ▶ 認知症本人大使 「埼玉県オレンジ大使」 の三村 博寄さんご夫妻の講演、埼玉県若年性 認知症サポートセンター佐藤 史子氏の講演 申し込み ▶ 不要。当日会場へ

若年性認知症の人が集える場「ハルカフェ会」毎月開催中

とき▶毎月第4例 14:00~16:00 ところ▶市民活動センター「ぱぱら春日部」 対象▶若年性認知症の人、その可能性や不安 のある人、家族、支援者など 申し込み▶電話で介護保険課へ



A21号橋周辺の交通 規制にご協力ください □道路建設課 (内線3436)

古隅田川の河川改修に伴い、A21号橋の架替工事を行います。川沿いの道路は一部車両通行止めとなりますので、通行する際は、注意してください。

全体事業期間 ▶ 令和5年度~10年度(予定) 令和5年度工事期間 ▶ 11月~令和6年3月

令和5年度工事イメージ図

